

5. 公共用地先行取得事業特別会計

(1) 収支の概要について

本年度の予算現額は260,964千円であり、前年度の予算現額と比較すると776,840千円（74.9%）減少している。

また、決算額は歳入で257,104千円（増減率-75.2%）、歳出で257,104千円（増減率-75.2%）となっている。

決算状況比較表

（単位：千円）

区 分 \ 年 度	3	2	増 減 額	増 減 率（%）
予 算 現 額	260,964	1,037,804	-776,840	-74.9
歳 入 決 算 額	257,104	1,036,978	-779,874	-75.2
歳 出 決 算 額	257,104	1,036,978	-779,874	-75.2
歳 入 歳 出 差 引 額	0	0	0	-
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	-
実 質 収 支 額	0	0	0	-
単 年 度 収 支 額	0	0	0	-

(2) 歳入の概要について

決算額の予算現額に対する比率は98.5%で、前年度の99.9%から1.4%減少している。

また、調定額に対する比率は100.0%で前年度と同率となっている。

決算額の内訳は、繰入金257,104千円（構成比100.0%）である。

歳入状況一覧表

科目	区分	予算現額		調定額		
		金額	構成比	金額	構成比	予算現額に対する比率
			%		%	%
繰入金		260,964	100.0	257,104	100.0	98.5
合計		260,964	100.0	257,104	100.0	98.5

更に決算額を分析すると、歳入決算額257,104千円は前年度より779,874千円(75.2%)減少している。

その内容は、市債で769,304千円(皆減)減少し、繰入金で10,570千円(3.9%)減少している。

(単位:千円)

収入済額				不納欠損額		収入未済額	
金額	構成比	予算現額に対する比率	調定額に対する比率	金額	調定額に対する比率	金額	調定額に対する比率
	%	%	%		%		%
257,104	100.0	98.5	100.0	0	0.0	0	0.0
257,104	100.0	98.5	100.0	0	0.0	0	0.0

(3) 歳出の概要について

決算額の予算現額に対する比率は98.5%で前年度の99.9%より1.4%減少している。

また、不用額は3,860千円で前年度より3,034千円増加しており、予算現額に対する比率は1.5%で前年度より1.4%上昇している。

決算額の内訳は、公債費257,104千円（構成比100.0%）となっている。

歳出状況一覧表

(単位:千円)

区 分 科 目	予 算 現 額		支 出 済 額			翌 年 度 繰 越 額			不 用 額		
	金額	構成比	金額	構成比	予算現額に対する比率	金額	構成比	予算現額に対する比率	金額	構成比	予算現額に対する比率
		%		%	%		%	%		%	%
公 債 費	260,964	100.0	257,104	100.0	98.5	0	-	0.0	3,860	100.0	1.5
合 計	260,964	100.0	257,104	100.0	98.5	0	-	0.0	3,860	100.0	1.5

決算額を前年度と比較すると779,874千円（75.2%）公債費で減少している。

科目別年度比較表

（単位：千円）

科目	区分	3 年 度		2 年 度		増 減 額	増 減 率
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		
			%		%		%
公 債 費		257,104	100.0	1,036,978	100.0	-779,874	-75.2
合 計		257,104	100.0	1,036,978	100.0	-779,874	-75.2

(4) むすび

当会計においては、引き続き土地の管理、起債の元利償還等を行い、できるだけ早い時期に過去の負債からの脱却を実現できるよう望むものである。